

**製品名: Wnt5b (8N15) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe19923**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, FC 1:1000-1:10000
分子量	40kDa

**抗原情報**

遺伝子名	WNT5B
別名	Wnt5b;
遺伝子 ID	81029.0
SwissProt ID	Q9H1J7
免疫原	ヒト Wnt5b の合成ペプチド

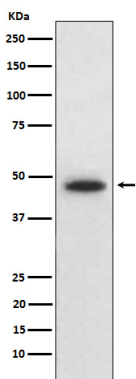
**背景**

7つの膜貫通型受容体からなるフリズルドファミリーのメンバーに対するリガンド。おそらく発達タンパク質。組織の特定の領域の発達に影響を与えるシグナル分子である可能性がある。シグナル伝達は、細胞径のごく一部に限られると考えられる。7つの膜貫通型受容体からなるフリズルドファミリーのメンバーに対するリガンド。おそらく発達タンパク質。組織の特定の領域の発達に影響を与えるシグナル分子である可能性がある。シグナル伝達は、細胞径のごく一部に限られると考えられる（類似性に基づく）。

## 研究分野

神経科学

## 画像データ



HepG2 細胞溶解物中の Wnt5b 発現のウェスタン ブロット解析。